

製品名: PAG ウサギ モノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84496**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 47 kDa ; Observed MW: 80 kDa

抗原情報

遺伝子名	PAG
別名	CBP; Csk binding protein; PAG; PAG1;;PAG1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9NWQ8
免疫原	ヒト PAG1 由来の合成ペプチド

背景

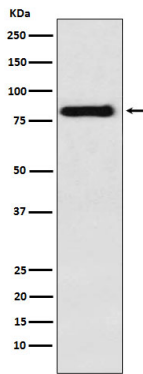
T細胞における TCR (T細胞抗原受容体) を介したシグナル伝達、および肥満細胞における FCER1 (高親和性免疫グロブリンイプシロ

ン受容体) を介したシグナル伝達を負に制御する。CSKの活性化および脂質ラフトへのリクルートを促進し、LCKの阻害をもたらす。脂質ラフトタンパク質の動的配置を阻害することで、免疫シナプス形成を阻害する。細胞接着シグナル伝達に関与している可能性がある。

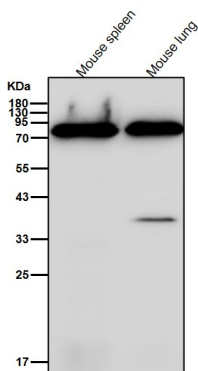
研究分野

-

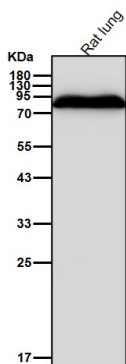
画像データ



Raji 細胞溶解物中の PAG 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。